KONICA MINOLTA

# RANGE VIEWER インストールガイド

## はじめに

RANGE VIEWER は、Windows 7、Windows Vista または Windows XP に対応した、3D データ処理ソフトウェアです。RANGE VIEWER には次のような機能があります。

- 非接触 3 次元形状計測機 KONICA MINOLTA RANGE7/5 を制御して、測定対象物の 3 次元形状を測定する。
- 測定した対象物の 3 次元形状を 3D データとして取り込み、様々な処理を施す。
- 測定対象物を複数回、別の方向から測定することにより、測定物の 3 次元形状を 3D データとして画面上に再現する。
- 他社製の 3D 処理ソフトで扱える形式にデータ変換をする。

## 動作環境条件

RANGE VIEWER をインストールして、その機能を如何なく発揮させるためには、下記仕様以上のパソコン環境が必要となります。

● パソコンの仕様（モニタ、マウス、キーボードを含む）

CPU　：Intel Core2 Duo、Xeon 以上
メモリ　：4GB 以上
HDD　：インストール時に 20MB 以上の空き容量が必要
描画能力：16 ビットカラーで 1280×1024 ピクセル以上が表示可能な OpenGL 対応グラフィックボード
モニタ　：1280×1024 以上表示可能なこと※1
その他　：光学ドライブ 1 基※2（インストール時に必要）
USB 2.0 ポート 1 ポート

※1　モニタの解像度が低いと、RANGE VIEWER が表示し切れないことがあります。

※2　光学ドライブとは、DVD±R ドライブ、DVD-ROM ドライブ、CD-ROM ドライブのように、CD-ROM メディアに対応したドライブを指します。

● 対応 OS
Windows 7 Professional (64 ビット版 )
Windows Vista Business SP2 (64 ビット版 )
Windows XP Professional x64 Edition SP2 (64 ビット版 )

なお、本インストールガイド内の画面図は、Windows Vista をご使用の場合の表示例です。

## セットアップ手順について

以下の手順に従って、3D データ処理ソフトウェア RANGE VIEWER のセットアップを行います。

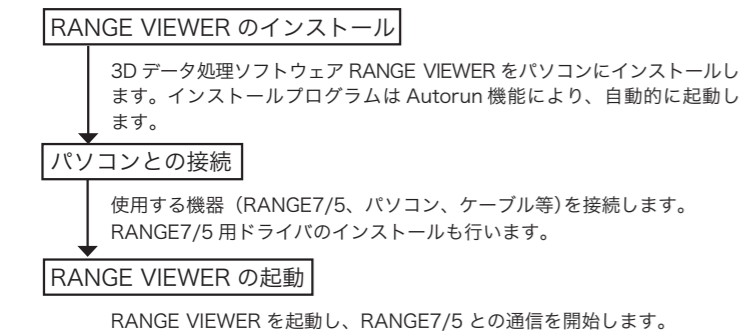
**RANGE VIEWER のインストール**

3D データ処理ソフトウェア RANGE VIEWER をパソコンにインストールします。インストールプログラムは Autorun 機能により、自動的に起動します。

**パソコンとの接続**

使用する機器（RANGE7/5、パソコン、ケーブル等）を接続します。
RANGE7/5 用ドライバのインストールも行います。

**RANGE VIEWER の起動**

RANGE VIEWER を起動し、RANGE7/5 との通信を開始します。

## RANGE VIEWER のインストール

以下の手順に従って、3Dデータ処理ソフトRANGE VIEWERをパソコンにインストールします。Autorun に対応したパソコンでは、本ソフトウェアのインストール CD を光学ドライブにセットすると、自動的にインストールプログラムが開始されます。

● インストールを行う際は、Administrator 権限を持つユーザでログインして作業を行ってください。

●「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら " 続行 " をクリックしてインストールを進めてください。

● Windows XP をご使用の場合「Windows　ロゴテストに合格していません」と表示されますが、" 続行 " をクリックしてインストールを進めてください。

◆ RANGE VIEWER が既にインストールされている状態で、同じバージョンで言語の異なる RANGE VIEWER をインストールする場合は、先の RANGE VIEWER をアンインストールした後、改めてインストールしてください。

### RANGE VIEWER インストール手順

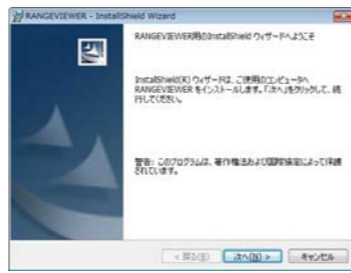
**1** パソコンの電源を ON し、Windows を起動します。

**2** パソコンの光学ドライブに、本ソフトウェアのインストール CD をセットします。

Windows の Autorun 機能により、本ソフトウェアのインストールプログラムが自動的に開始されます。

「RANGE VIEWER セットアップ」ダイアログが表示されたら、[言語] リストボックスより [日本語] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

**3** インストールが開始され、[Install Shield Wizard] ダイアログが表示されます。

[次へ] ボタンをクリックし、手順 5 より表示される画面の指示に従って、インストールを進めてください。

● Windows XP をご使用の場合は、[ 新しいハードウェアの検出ウィザード ] ダイアログが表示されます。[ いいえ、今回は接続しません ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックしてください。
次に表示される画面では、[ 一覧または特定の場所からインストールする ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックしてください。
次に表示される画面では、[ 次の場所で最適なドライバを検索する ] および [ リムーバブルディスク (フロッピー、CD-ROM など) を検索 ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックしてください。

◆ Autorun が無効になっているなど、Autorun に対応していないパソコンでは、インストールプログラムが自動実行されませんので、次の手順 4 に従って、インストールプログラムを手動で実行してください。

**4** インストールプログラムが自動的に開始されない場合は、以下の①～③の手順に従ってインストールプログラムのファイルを指定し、手動で実行します。

◆ Autorun によりインストールが自動で開始されている場合は、この手順 4 の作業は必要ありません。手順 5 に進み、画面の表示に従ってインストールを続けてください。

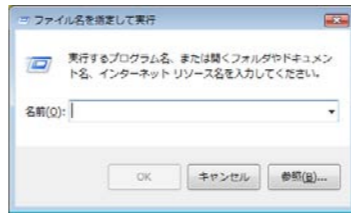
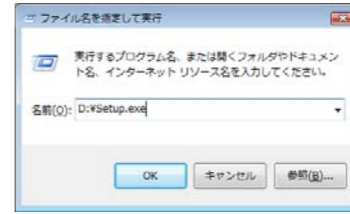
① Windows の [ スタート ] メニューから [ すべてのプログラム ]–[ アクセサリ ]–[ ファイル名を指定して実行 ] を選択します。

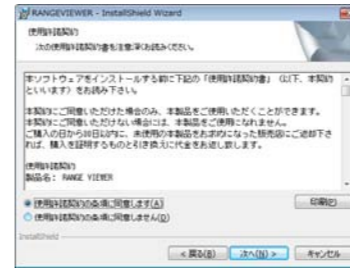
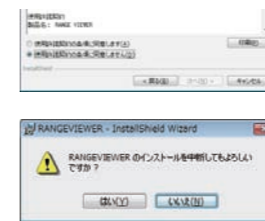
② [ファイル名を指定して実行] ダイアログが表示されますので、[参照] ボタンをクリックして [ファイルの参照] ダイアログを開き、本ソフトウェアのインストールプログラムを指定して [開く] ボタンをクリックします。

● 本ソフトウェアのインストールプログラムは、インストール CD 内の "Setup.exe" です。

● ダイアログの [名前] 欄に、インストールプログラムのパス名（光学ドライブのドライブ番号、フォルダ名、およびプログラムファイル名）を直接入力しても構いません。

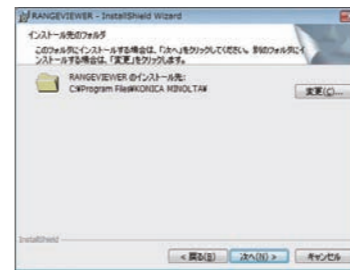
例）光学ドライブが "D" の場合

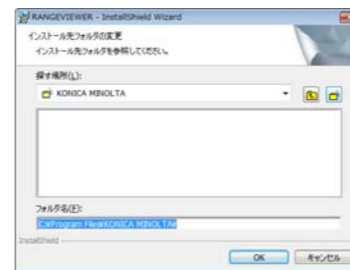
D: ¥Setup.exe

③ "OK" をクリックするとインストールプログラムが実行されますので、手順 5 からの画面表示に従ってインストールを進めてください。

**5** ライセンス契約書のダイアログが表示されます。

本ソフトウェアの使用許諾契約に関する書面が表示されます。内容をよく読み、同意される場合は " ライセンス契約に同意します " を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

◆ 同意されない場合は " ライセンス契約に同意しません " を選択し、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

[RANGE VIEWER セットアップ] ダイアログが表示され、インストールを中止するかどうかの確認メッセージが表示されますので、同意されない場合は [はい] ボタンをクリックしてセットアッププログラムを中止してください。

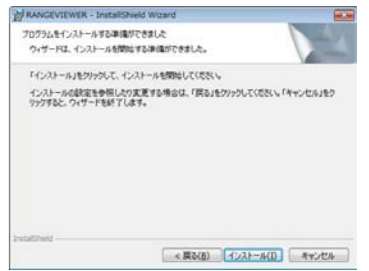
◆ 本ソフトウェアのインストールを進められた場合、本契約の内容に同意したものと見なされます。

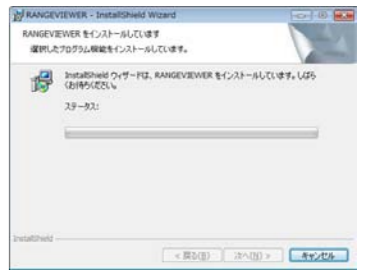
**6** 本ソフトウェアをインストールする宛先フォルダを選択するダイアログが表示されます。

宛先フォルダを確認した後、[次へ] ボタンをクリックしてください。

● 初期設定では、OS がインストールされているドライブ（ここでは "C:"）の "Program files" フォルダ内に、インストール先のフォルダを作成し、本ソフトウェアをインストールする設定となっています。

● インストール先を指定したい場合は、[変更] ボタンをクリックして [インストール先フォルダの変更] ダイアログを開き、インストール先のフォルダを選択してください。

● インストール先のフォルダは同ダイアログで新規作成することもできます。

**7** インストールの準備が完了した旨を知らせるダイアログが表示されます。

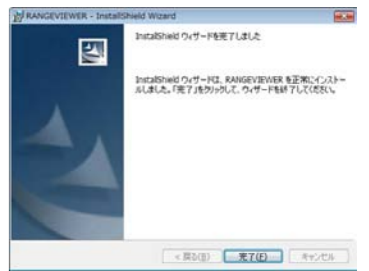
確認して、[インストール] ボタンをクリックします。

**8** インストール中は、その進行状況がプログレスバーで表示されます。

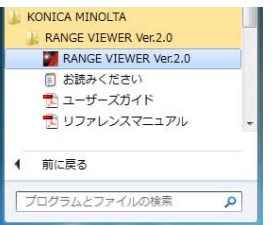
◆ インストールを中止したい場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。RANGE VIEWER のインストールを中断するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

インストールを中止する場合は、[はい] ボタンを、インストールの中止をキャンセルしてインストールを続行する場合は [いいえ] ボタンを、それぞれクリックしてください。

◆ インストールを中断すると、その旨を知らせるダイアログが表示され、インストールプログラムが終了します。

[完了] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じてください。

**9** インストールが完了したことを知らせるダイアログが表示されます。

[完了] ボタンをクリックして、インストールプログラムを終了してください。

**10** Windows エクスプローラ等で、指定したインストール先に本ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。

● 取扱説明書（リファレンスマニュアル、ユーザーズガイド）の PDF が同時にインストールされます。また、本ソフトウェアを使用中に取扱説明書を呼び出すには、メニューバーの“ヘルプ”から“取扱説明書”を選択してください。

# パソコンとの接続

RANGE7/5 をパソコンに接続します。接続の際は、USB ケーブルを使用します。

**⚠ 安全上の注意**

ご使用前に RANGE7/5 およびパソコンの取扱説明書をよく読んで正しく安全にご使用ください。取り扱いをあやまると、火災や感電の危険が生じる可能性が想定されます。

- パソコンを初めて接続するときは、ドライバをインストールする必要がありますので、Administrator 権限を持つユーザでログインして、作業を行ってください。

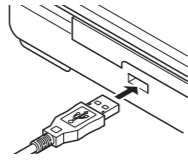
### 作業手順 1　RANGE7/5 をパソコンに接続する

**1** RANGE7/5 本体に、付属の USB ケーブルを接続します。

- 接続の方法は、RANGE7/5 の取扱説明書をお読みください。

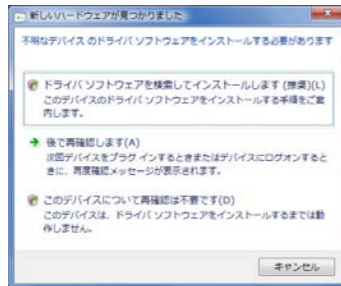
**2** USB ケーブルの他端をパソコンの USB ポートに接続します。

◆ USB ケーブルをパソコンと接続する際は、必ずパソコンの USB ポートに直接接続してください。USB ハブ等の機器を介して接続しないでください。

◆ RANGE7/5 はホットプラグ接続に対応しています。接続の際、パソコンの電源を OFF にする必要はありません。

### 作業手順 2　ドライバのインストール

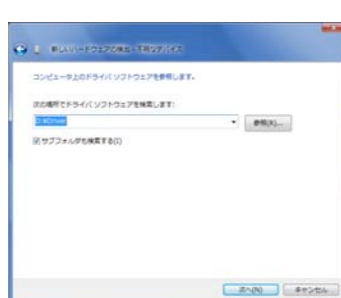
- 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら　" 続行 " をクリックしてインストールを進めてください。
- Windows XP をご使用の場合「Windows　ロゴテストに合格していません」と表示されますが、" 続行 " をクリックしてインストールを進めてください。

**1** RANGE7/5 が認識されます。ドライバのインストール方法を選択します。

" ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）" をクリックします。

**2** ドライバの検索方法を指定するダイアログが表示されます。

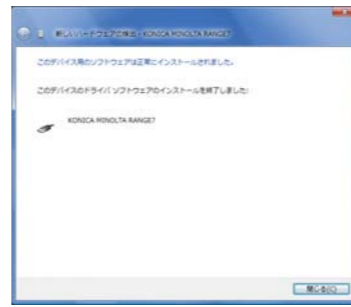
" ドライバソフトウェアを手動で検索してインストールします " をクリックします。

**3** ドライバの検索場所を指定するダイアログが表示されます。

RANGE VIEWER のインストール CD を CD ドライブに挿入してください［参照］ボタンをクリックし、インストール CD の中の Driver フォルダ（例えば、D: ¥Driver）を指定します。

**4** ［次へ］ボタンをクリックすると、ドライバの検索が実行されインストールが開始されます。

ドライバのインストールが完了するとインストールを終了したメッセージのダイアログが表示されます。

**5** ［閉じる］ボタンをクリックして、検索ウィザードを終了します。

- RANGE7/5 用のドライバが正しく組み込まれると、RANGE7/5 との通信用インターフェースとして使用できるようになります。

# RANGE VIEWER のアンインストール

本ソフトウェアのアンインストールは、Windows 標準の手順で行います。

- アンインストールを行う際は、Administrator 権限を持つユーザでログインして作業を行ってください。
- 本ソフトウェアをアンインストールすると、インストール先のフォルダ、デスクトップおよびプログラムメニュー内に作成されたショートカットアイコンが消去されます。なお、インストール先のフォルダやデータフォルダに保存したデータは、アンインストールをしても消去される心配はありません。

### アンインストール手順

**1** パソコンの電源を ON にして、Windows を起動します。

**2** Windows の［スタート］メニューから「コントロールパネル」を選択します。

［コントロールパネル］ウィンドウが表示されます。

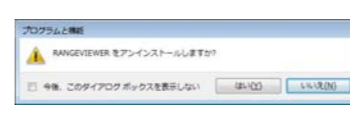
**3** ［コントロールパネル］ウィンドウ内の " プログラムのアンインストール " をクリックします。

［プログラムのアンインストールまたは変更］ウィンドウが表示され、現在インストールされているプログラムの一覧が表示されます。

**4** プログラム一覧から "RANGE VIEWER" を選択します。

削除するプログラムを選択することにより、［アンインストール］ボタンが表示されます。

**5** ［アンインストール］ボタンをクリックします。

「RANGE VIEWER をアンインストールしますか？」のメッセージダイアログが表示されますので、［はい］ボタンをクリックすると、アンインストールが開始されます。

◆［いいえ］ボタンをクリックすると、アンインストールを中止して［プログラムのアンインストールまたは変更］ウィンドウに戻ります。

**6** ［ユーザアカウント制御］ダイアログが表示されたら、" 許可 " をクリックしてアンインストールを進めてください。

**7** アンインストールの実行中は、進行状況がプログレスバーで表示されます。

**8** RANGE VIEWER が削除されると［プログラムのアンインストールまたは変更］ウィンドウに戻ります。

- RANGE VIEWER がプログラムの一覧から削除されていることを確認してください。

# ドライバのアンインストール

KONICA MINOLTA RANGE7/5 用の USB ドライバは、本ソフトウェアをアンインストールした場合でも特に削除する必要はありませんが、削除したい場合は、以下の手順に従って、アンインストールすることができます。

- ドライバをアンインストールする際は、Administrator 権限を持つユーザでログインして作業を行ってください。

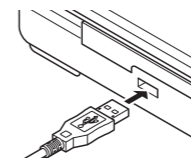
### ドライバ アンインストール手順

**1** パソコンの電源を ON にして、Windows を起動します。

**2** RANGE7/5 をパソコンに接続します。

- RANGE7/5 に接続した USB ケーブルの他端を、パソコンの USB ポートに接続してください。

◆ RANGE7/5 に接続した USB ケーブルは、必ずパソコンの USB ポートに直接接続してください。USB ハブ等の機器を介して接続しないでください。

◆ RANGE7/5 はホットプラグ接続に対応しています。接続の際、パソコンの電源を OFF にする必要はありません。

**3** Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択します。

［コントロールパネル］ウィンドウが表示されます。

- 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら　" 続行 " をクリックしてインストールを進めてください。

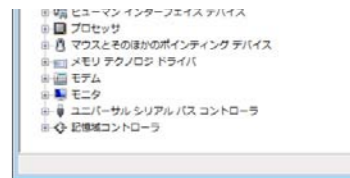
**4** 「システムとメンテナンス」をクリックします。

システムとメンテナンスのシステムのウィンドウが表示されます。

**5** ウィンドウのタスクの中から、" デバイスマネージャ " をクリックします。

［ユーザアカウント制御］ダイアログが表示されたら、" 続行 " をクリックします。

［デバイスマネージャ］ダイアログが表示されます。

**6** デバイスマネージャ一覧より、ユニバーサル シリアル バス コントローラをアクティブ（アイコン横の⊞をクリックして⊟にする）にして「KONICA MINOLTA RANGE7」ドライバを選択します。

**7** 「KONICA MINOLTA RANGE7」ドライバを選択した状態で、マウス右ボタンによりポップアップメニューを表示させて " 削除 " を選択します。

- ［デバイスのアンインストールの確認］ダイアログが表示されますので " このデバイスのドライブソフトウェアを削除する " にチェックマークを入れ［OK］ボタンをクリックします。

**8** アンインストールが完了するとデバイスマネージャの一覧より、USB コントローラの中の「KONICA MINOLTA RANGE7」ドライバが削除されているのが確認できます。

- ［デバイスマネージャ］ダイアログを閉じ、終了してください。